

ガスミュージアム開館50周年記念展示

ガスとくらしの一世紀

～競争と変革の軌跡～

東京ガスはこのたび、ガスミュージアム開館50周年記念展示として、「ガスとくらしの一世紀～競争と変革の軌跡～」を新宿パークタワーにて開催します。

暮らしとガスのかかわり、日本のガス事業の歴史を紹介する博物館「ガスミュージアム」は2017年4月29日に開館50周年を迎えました。貴重な資料を展示・収蔵するために1967年に東京都小平市に開館、これまで63万人を超える皆さまにご来館いただいています。

ガスミュージアムでは日本のガス事業がガス灯による「明かり」を提供することから始まり、ガスかまどやガスレンジなどの厨房用途、ガスストーブなどの暖房用途、給湯器や風呂釜などの給湯用途といった「熱源」としての利用へと進化した軌跡を分かりやすく展示しており、それまでの暮らしをより豊かにするための器具を開発し続け、使い方・暮らし方の提案とともに生活価値を高めるイノベーションを続けてきた歴史をご覧ください。

今回のイベントではガスミュージアムに常設展示されているガス器具をはじめ、ガス事業が始まった明治時代の様子を描いた錦絵やその時々暮らしの様子を感じられるポスターなどもご紹介し、今回のイベント限定の収蔵品もあわせて約30点ほど展示いたします。

本イベントを通じて、社会と暮らしへの貢献を続けてきた東京ガスグループの競争と変革の軌跡をご覧ください、生活価値を高めてきたガスのイノベーションの歴史の一端を感じてみてください。

展示品を一部ご紹介

 <p>国産オリジナル デザインのストーブ (1927年)</p>	 <p>グリルに炊飯機能 が搭載された ガスコンロ (1984年)</p>
 <p>一度に四枚食パン を焼けるパン焼き器 (1929年)</p>	 <p>ガスの熱源利用の 原点 (ガスかまど) (大正時代)</p>



TOKYO GAS GROUP

NEWS LETTER

開催概要

- タイトル ガスとくらしの一世紀～競争と変革の軌跡～
- 開催日時 2017年11月2日(木)～11月5日(日) 10:00～18:00
- 開催場所 新宿パークタワー1Fアトリウム(東京都新宿区西新宿3-7-1)
- アクセス ホームページをご覧ください<https://www.shinjukuparktower.com/access/>
- 入場料 無料

ガスミュージアム

- 概要 東京ガスの社屋であった赤レンガの展示館ではガス器具を中心とした常設展の他、定期的に企画展を開催しております。ガスライトガーデンでは17基のガス灯が灯り、年間を通じてさまざまなイベントやワークショップが展開されています。
- 所在地 東京都小平市大沼町4-31-25 <http://www.gasmuseum.jp/>
- 入館料 無料
- 駐車場 30台(無料)
- 休館日 月曜日/年末年始 ※月曜日が祝日及び振替休日の場合は翌日休館